

SPECIAL ACTIVITY

GAIA自主活動 愛知こどもの国

10 西三河南部

2021年 4月 24日（土）タケノコ掘り
2021年 10月 17日（月）生きものスタンプラリー
2021年 11月 6日（土）トンボロ干潟いきもの観察
展示コーナー作成



● ユース主体の活動のはじまり

私たちが主体となり多くの人が自然に興味を持ってもらえるイベントの企画づくりをしたいという思いを実現すべく、「愛知こどもの国」さんの協力をいただき、環境学習、体験イベントの企画というGAIA主体の実践活動をさせていただくことになりました。

● 活動報告

【生きものスタンプラリー】

自然豊かな愛知こどもの国にて、園内三地点を巡る生きものスタンプラリー＆クイズを実施しました。「ここにキツネいるの！」「アサギマダラそんなに飛ぶの！」と目を輝かせる子どもたちの姿をうれしく見学しました。GAIAメンバー自作のスタンプ・景品（アサギマダラの絵本）も好評でした。

【トンボロ干潟】

トンボロ干潟では足元に意識してよく観察しなければ気づかないような小さな生き物がたくさん生息していました。生き物にとって暮らしやすい環境である干潟でさえ生息数が減少している生き物がいると聞き、保全活動に力を入れたいと感じました。

【展示作成】

トンボロ干潟の観察後、自分たちが伝えたいと感じたことを展示しました。展示物は子どもたちに干潟の何を知ってほしいのかを意識して作りました。



▲ 生きものスタンプラリー
フィールドワークで学んだことをクイズを通して子どもたちに伝えることができました



▲ トンボロ干潟生き物観察
顔を近づけて小さな生き物を観察しました

● 活動を通じて…

愛知こどもの国さんでは今年度GAIAとして初めて企画から運営まで行ったイベントはじめ、多くの自然観察会などで生物多様性について学びました。

愛知こどもの国さんでの活動はほかのフィールドワークと違って、来園した子どもたちに伝えるというところまで行うことが出来るので、今後また、愛知こどもの国さんでGAIAが企画したイベントを実施したいと考えています。



● 主催団体：愛知こどもの国（NPO法人フロンティア西尾）西岡さん

愛知こどもの国は、自然の中での遊びを通じて児童の健康増進と豊かな情操を養うこと目的として、「自然・環境」「多世代交流」「地域協働」を重視し、また、次世代を担う子どもと自然とのふれあいを大切にしたイベント活動を行っています。



▲ 展示物作成
干潟に生息する生き物について展示物を作成、展示しました

SPECIAL ACTIVITY

SDGs AICHI EXPO 2021

11 常滑

日時：2021年10月22日(金) - 23日(土)
場所：AICHI SKY EXPO



● EXPO概要

SDGsの目標年である2030年まで10年を切り、課題解決に向け、人々の意識が変化しています。このイベントは各主体の取り組みを発信と個別の課題を相互接続的に捉え、持続可能な社会の姿を描き出すことを目的として開催されました(EXPO公式サイトより)。

● 活動報告・内容

会場内のユースエリアにGAIAブースを出展し、GAIAの存在や活動を発信しました。また、その中で私たちに興味を持ってくださった他の団体や企業さんと交流し、お互いの知ることができました。

「GAIAがどんな団体でどんな活動をしているのか」「生物多様性の重要性」を多くの方に発信するため、愛知県ブースとメインステージでプレゼンを行いました。私たちのGAIAと生物多様性に対する想いを発信できました。

ブースを回ってGAIAブースに興味を持っていただいた方のお話を聞くことで、多くの方の生物多様性やSDGsに対する想いを知ることができました。これらの言葉は身近に耳にすることが多いいっぽう、その意味をよく知らない人が多いのが現状です。

今回の活動を通じて、多くの方にGAIAの活動をはじめ、身近にみられる生物多様性やその重要性について発信できた有意義な活動でした。



▲ メインステージでのプレゼン、緊張しました



▲ ユースエリアでのブース出展



◀ 最後にみんなで記念撮影
皆さんの協力で最高のエキスポになりました！



プレゼンの感想

ステージ登壇・プレゼン担当：羽賀悠佑、鈴木晴賀、因藤来夢

- 発表を聞いてくださった方にGAIAの活動や生物多様性が身近なものであることをご理解してくださり、とてもよかったです。（羽賀）
- 発表を通してGAIAが行っている活動の意義や方向性を再確認出来て良かったです。（鈴木）
- 生物多様性は大切ということを自分たちの言葉で発信できたことがとても嬉しかったです！（因藤）

その他の活動

ANOTHER ACTIVITY

天使の森 植樹祭

▶ 2021 / 11 / 03 (水) @岡崎市額田地区



人工林を伐採した土地に、ドングリなどの広葉樹を植林することで持続可能な森林を目指す活動です。アンダーユースによる生物多様性への影響や、海と山の関係について考えるよい機会になりました！

動画作成

▶ 情報発信班ミーティング @オンライン



GAIAのWebCMを作成しました。このCMがGAIAに興味を持つきっかけになって、参加する仲間が増えくれればと期待しています！

定期ミーティング

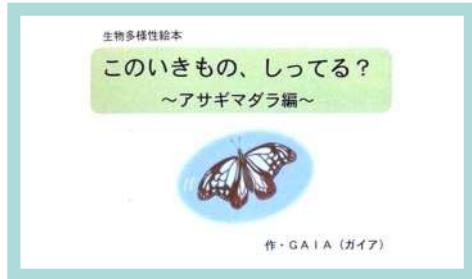
▶ 每月第3金曜日 20:00～ @オンライン



毎月zoomで定期ミーティングを開催しています。ここではミーティングまでに行った活動の報告や、各班の現状報告、今後の活動予定などについて話し合いの場を設けています。メンバー内の情報共有とメンバー間の交流を目的としています。

手作り絵本作成

▶ 「このいきもの、しってる？」



「アサギマダラ」が主人公の絵本を作成しました。作成は大変でしたが、手づくりでも素敵なものができて嬉しかったです！この絵本は、イベント等に来てくれたこどもたちに配布しました。

プロモーションカード作成

▶ 情報発信班ミーティング @大同大学



作業自体はとても大変だったのですが、できあがってみると達成感がありました。また、メンバーの皆さん、「よかったです」と声をかけてくださりとても嬉しかったし、いい経験ができたと思いました！

メンバー交流会

▶ 不定期開催



これからGAIAに参加する人で輪に入れるか不安に感じている人がいたら、交流会から参加してみるのがおすすめです。オンライン交流会もあるので、気軽に参加してみてください！

その他、GAIAは、なごや生物多様性センター主催の座談会参加やFM-AICHI「EVENING STREET」のラジオ出演など幅広く活動しています！

メンバー紹介

MEMBER INTRODUCTION



2021年度リーダー
山本 歩実
名古屋商科大学 経済学部3年

コロナウイルスの影響を受けながらも、GAIAは大きく成長しました。今後もいろんな「輪」を広げて活動していきたいです！



2022年度リーダー
村井 美乃里
人間環境大学 人間環境学部2年

GAIAに参加して一年以上経ちますが、活動ごとに毎回新しい発見がありワクワクします。今年はリーダーとして責任感を持つつ、人一倍楽しみたいと思います！



2021年度副リーダー
中島 さくら
名城大学 理工学部3年

活動もさることながら、運営メンバーが個性豊かで楽しかったですね。このメンバーでよかったです。来年のGAIAも乞うご期待ください！



2022年度副リーダー
松浦 大起
名城大学 農学部2年

GAIAの活動を通じて生物多様性・SDGs等について深く学び、柔軟に考え方、目的をもって体験し、建設的に検討・発信することで多くの方々の心を動かせるような活動にします！



2021年度情報発信班リーダー
鈴木 晴賀
大原簿記情報医療専門学校1年

GAIAの活動をより多くの人に知ってもらいたい！という気持ちで情報発信に取り組んできました。今後もGAIAの活動を発信していきたいと思います。



2022年度情報発信班リーダー
伊藤 韶
名城大学 農学部2年

GAIAの活動は、普段参加できないイベントや場所に行くことが出来て、さまざまな気づきになることが多いです！そんなGAIAの活動をしっかりと発信していきます！



2021年度EXPO班リーダー
羽賀 悠佑
人間環境大学 人間環境学部3年

EXPO班リーダーを務め、県内の環境問題やそれに取り組む方々の想いを感じることが出来て良かったです。これからも活動を通じて知識と経験を広げたいです。



2022年度 活動班リーダー
伊藤 柚稀
人間環境大学 人間環境学部1年

GAIAの活動を通して、生物多様性や環境保全などに興味・関心をもつてもらい、活動に積極的に参加してもらえるようにしていきたいです。



2021年度活動班リーダー
都築 紗耶
人間環境大学 人間環境学部3年

GAIAの活動を通して、メンバーと一緒に取り組むからこそ人見知りな自分も交友関係や発言量も徐々に増えて、多くの面でステップアップできたと感じました！



2022年度 交流班リーダー
因幡 来夢
中部大学 応用生物学部1年

GAIAでの環境保全活動は楽しいです！これからも優しくて面白いユースメンバーの皆さんと生物多様性の輪をもっと広げていきたいです！

ALL MEMBER

片田美穂、中尾壮良、村川直也、武馬弘季、村松誉斗、吉田圭佑、山内想太、佐藤優希奈、竹内真紀、酒井瀬奈、樋口颯太、中村亮汰、黒田桃花、水谷淑乃、木戸健太、相川咲、橋本晴絵、日比貴登、牧野翔、中山なつみ、野々部華帆、橋本奈々子、神谷みか、宮川晃大、松波香帆、大平修也、濱野真裕、金子真菜、夏目涼瑚、加藤榛華、近藤眞世、袋井優希、内田浩貴、秋元翔生、石原祐作、鷺見空馬、山田暖斗、坂口日菜、服部信晃、佐藤琉海、畠本有輝、畠中栄輔、伊藤謙佑、河原凜、山本実央、菅原颯馬、高谷蓮人、河邊陽之、安田悠起、松崎かおり、高原凜、千賀朝陽、葦澤凜、愛知莉子、酒井祐大、杉山巧、矢田澄賀、片山翔一朗、高城朋弥、早川天雅、久保洸人、深田翔

※順不同・2022年2月時点

GAIAメンバーにインタビュー

COMMENT FROM MEMBER

所属、学年もバラバラですが、和気あいあい楽しく活動しています！

Q. メンバー構成は？



所属

- 科学部
- 農業学部
- 情報学部
- 理工学部
- 教育学部
- 工学部
- 総合政策学部
- 社会福祉学部
- 大学院
- 経済学部
- 葉学部
- 社会人
- 人間環境学部
- 応用生物学部
- 高校など
- 理工学部
- 国際学部

(2022年2月時点)

大学院生
社会人
高校生など

学年



(2022年2月時点)

Q. GAIAに参加しようと
思った理由は？



A. 大学の講義で紹介され、自分の視野を広げたいと思ったから！また、同じ大学の先輩がリーダーをしているという情報に親近感を持ったから！



A. GAIAに参加しようとしたきっかけは大学の先生にSDGs興味あるなら入らないかと言われて、私は生態系はあまり詳しくなかったのですが、このGAIAに入って活動が楽しいです。



A. 最初のきっかけは高校の先輩に誘われたことです。環境保全の活動をしたことがなかったのでやってみたいと思い参加しました。



A. 小学校4年生のとき、総合的な学習の時間において環境学習をした。それから、環境を意識しなければという想いが心にあった。大学生になり、教授に紹介してもらい、「これだ！」と思い参加した。



体験ジュニアメンバーにインタビュー



名古屋市立稲葉地小学校

畠中 栄輔

海岸清掃と湿地保全活動に体験参加しました。活動のたびに絶滅危惧種の生き物の話を聞いて勉強になるし、活動は夢中になってやるので、いつもあつという間に時間が過ぎてしまいます！毎回、達成感もあるし、何より楽しいのでこれからもっと活動に参加したいです。

Q. 印象に残った活動は？



A. 干潟観察。海の生態についての知識を多く知れた。またそれを掲示物として作成し、多くの子供たちに学んでもらうことは大切なことだと感じた！



A. 印象に残っている活動はEXPOです。初めての体験でわからないことがありました。色々な生態系のことを知ることができたからです。



A. トヨタ車体での外来種の駆除が印象に残りました。外来種にちゃんと命があって、命の奪い方に最大限に配慮をする必要があることを学んだことが印象に残りました。



A. やはり稻刈り。雨上がりに、田んぼへ入り泥沼を体験した。ほんとに泥沼は足が抜けない。昔はここまで苦労して稲を栽培していたのか。ということを感じた。

参加ユースメンバーにインタビュー



社会人（中部大卒）

武馬 弘季

多くの方と関われる事が良い所だと思います。社会人になってからも参加でき、多くの方々と交流する事が出来るのは嬉しいです。また、参加する事で知見を広める事にも繋がり自身の成長にも繋げる事が出来ます。今後も出来る限り続けていきたいと思っています。

GAIAへの メッセージ

MESSAGE TO GAIA



【建設工事エコミーティング体験
活動サポーター】

株式会社加藤建設 自然環境課

鈴木 則志 様

今回は、リアルな工事現場で当社の“エコミーティング”を体験して頂きましたが、建設業で生物多様性保全を推進する際、どのようなアプローチができるかを考える良い機会になったと思います。全ては、美しい風景や、かけがえのない命を守り、そして伝えるため……。今後もオール愛知で生物多様性保全に取り組んで参りましょう。



【外来種問題を再考しよう 活動サポーター】

トヨタ車体株式会社
プラント環境生技部 環境推進室

志水 剛 様

持続可能な社会の実現に向けて、当社はカーボンニュートラル、資源循環、自然共生を通じて地球に優しい取り組みを目指しております。その中で、あらゆる主体の生活の基盤である生物多様性が重要だと認識し、森づくり、生態系保全等の自然共生活動を実践しております。昨年に引き続き、地域の外来種駆除活動に参加していただき、皆様の熱量を肌で感じさせていただきました。今後も皆様の若い力と行動力に期待し、ここ愛知県から生物多様性活動を点から線に、そして面に変えて一緒に世界へつなげていきましょう。



【GAIAスペシャルサポーター】

人間環境大学
人間環境学部 環境科学科

谷地 俊二 先生

私からは、ありがとうございますといいます。みなさんの企画したイベントへ参加した際に、子供から大人までたくさんの笑顔を見ました。「笑顔」地域への橋渡し、これからも笑顔の関係人口GAIAを応援しております。



【GAIA活動事務局】

グリーンフロント研究所株式会社
代表取締役

小串 重治 様

離島～里地・里山～湿地～奥山…県内の自然の豊さを学び、環境保全活動家の皆さんとの想いに触れられたこと、かけがいのない、皆さんの財産だと思います。
これからも『笑顔も届ける生物多様性アンバサダー』として…大活躍を期待しています。



【GAIAコラボレーションパートナー】

愛知こどもの国

西岡 明訓 様

GAIAの活動を通じて、「生物多様性保全」や「SDGs」について様々な体験をされてきたと思います。今まででは、ゲストとして様々な情報や経験をインプットしてきたと思いますが、これからはホストとして次世代へアウトプットし、持続可能な活動が行えることを期待します。



【海岸清掃＆島内サイクリング
活動サポーター】

島を美しくつくる会
(西尾市佐久島振興課)

三矢 由紀子 様

佐久島の活性化について平成19年から縦割り行政を取つ払ってきた課が佐久島振興課です。平成23年に西尾市と合併した折も、簡単に分断できない課になっていました。そんな課だから出来るものを現在は観光と環境を結び付けて取り組んでいます。そう意味ではGAIAのみなさんもいろいろな大学等が集まって活動をしている素晴らしい組織です。この仲間だからできた。そういうことがたくさんあると思います。未来に向かってますますのご活躍を期待します。



【海岸清掃＆タッチングプール
活動サポーター】

環境ボランティアサークル 亀の子隊
隊長

鈴木 吉春 様

2010年に名古屋市で開催されたCOP10では、生物多様性の損失を止めるための新目標である「愛知ターゲット」が採択されました。それから10年が過ぎ、生物多様性を守ることの必要性がさらに高まっています。そんな中、愛知県内の生物多様性保全活動をまもり、広め、つなげるために、県内の学生が活動するGAIAの存在は、将来に向けて心強く思います。亀の子隊は海をステージにしてビーチクリーンをはじめ様々な体験的活動を通して「きれいな海を守る心を広げる」ために活動をしています。SDGs14海の豊かさを守るという観点からも、今後、GAIAのみなさんとともに海から見た生物多様性の大切さも訴えていければと思います。今後の活動に期待しています。



【情報発信班指導者】

大同大学
情報学部情報デザイン学科

上岡 和弘 先生

みなさん1年間お疲れ様でした。守るべきもの、守るために変えるべきもの、そのためにはストーリーも大事だということ…。情報発信活動は、そんな課題に向き合うものです。今後も試行錯誤を繰り返しながら最適解を探し続けていきましょう！



【GAIAスペシャルサポーター】

愛知県環境局
自然環境課 主査

滝口 徹 様

GAIAの活動は、楽しみながら、私たちの暮らしを支える生物多様性を守るとともに、次代を担うユースの皆さんのがんばりや成長、また様々な関係者の連携に繋がる、まさに「SDGs」の活動です。
今後も応援しています！

編集後記

2021年度 情報発信班

GAIA2021は、コロナ禍の状況の中においても、オンラインと対面の活動を適宜切り替えながら、多くの活動を展開することができました。

そして、私達情報発信班も数々のミーティングを重ねて、今年度はこのアニュアルレポートやGAIAメンバーのプロモーションカード、WebCMを作成しました。

このように周りの方々のサポートを頂きながら、学生たちで0から制作物を作り上げていく経験は、中々出来ることではないと感じると同時に、多くの事を学ばせて頂きました。このような機会を頂けたこと、情報発信班メンバー一同心から感謝を申し上げます。

最後になりましたが、GAIAの活動がより多くの人に知ってもらえるように今後も情報発信班は進んで参ります。これからもご声援よろしくお願い致します。



情報発信班 リーダー
鈴木 晴賀



情報発信班 デザイン担当
坂口 日菜

何パターンかデザイン案を提出させて頂いた時……
みんなが真剣に話し合って選んでくださったのを
みて……【絶対にいいものを作ろう!!】と思いました。

デザインすることは難しかったですが、
みんなで意見を固めながら1つのものを作り上げるのは
楽しかったです。

大変だったけど、
楽しく作れました!

少しでもGAIAの
活動に協力する
ことができた！

皆と協力でき
てよかった！

今年一年の活動を
振り返ることができ、
達成感を感じました！



自分が率いてた時より、
立派な情報発信班に
なりましたね

ユースメンバーの想いが
ぎゅっと詰まつた
一冊になりました！

GAIAの活動を
思い返すことが
できて良かった！

活動の振り返りと
今後の決意が
できました。

1人でも
多くの方に
届きますように！

皆と一緒に
作り上げられて
良かったです！

今年も読みごたえの
ある冊子になりました！

▼ INFORMATION

私たちと一緒に活動してみませんか？

GAIAへの参加申込はこちらから（愛知県 自然環境課HP）▶
<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/2019gakusei.html>



活動情報はHP・SNSで発信中！

GAIA 愛知





2022年3月発行

生物多様性あいち学生プロジェクト GAIA

Mail : gaia2020.member01@gmail.com

2021年度事務局 グリーンフロント研究所株式会社

ご支援頂いた機関

愛知県環境局環境政策部
自然環境課 国際連携・生態系グループ
Tel : 052-954-6229

GAIA
ユースが広げる生物多様性の輪